

評価対象年度	平成 25 年度
1次評価日（主幹等）	26年3月31日
2次評価日（課長等）	26年6月2日

事務事業評価表（公共施設）

1 事業名	やまびこ国際スケートセンター管理事業		コード	113402		
2 担当部課	部等	教育部	課等	スポーツ振興課	作成者	伊藤 雅章
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	文化・スポーツの振興	施策	スポーツの振興	
		予算科目	やまびこ国際スケートセンター管理事業費	業務委託	全部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市スポーツ施設条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
施設の概要（簡潔に）	屋外400mスケートリンク（国際公認400mパイピングリンク）	
目的	対象者	市民等施設利用者
	意図	やまびこ国際スケートセンター利用者が、安全・快適に利用できるよう、指定管理者を指定し施設の適正な管理運営を行う。

5 施設の管理運営状況			
指定管理者	(株) やまびこスケートの森	25年度指定管理料	69,372,000 円
施設における通常業務	指定管理者が行う業務の内容：施設の維持管理、施設の使用許可、使用料の徴収・収納 指定の期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日		
事業の実施内容	<p>(25年度に施設で行った運営事業・自主事業など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開場期間 平成25年11月23日～平成26年2月16日（86日間） ○業務内容 清掃、環境衛生管理、建築物、建設設備保守管理、備品等維持管理、警備、応急措置、窓口受付、大会等準備、駐車場運営 ○自主事業等 オープニングイベントで整氷車の乗車体験や、ポップコーン等の無料配布を行った。また、ファミリースケートデー等にもポップコーン等の無料配布を行った。 やまびこフリーマーケットを8回開催した。 初心者向け及び競技者の記録会を開催した。 		
前年度の課題への対応	利用者を増やすため、指定管理者と協力し、近隣市町村へPR活動をした。結果として平成26年度より塩尻市が小中学生の一般滑走利用者補助制度を始めることとなった。		

6 施設の利用状況	*②・③はどちらかの欄に記入			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 施設稼働率	100.0%	102.3%	100.0%	
年間開設日数（日）	86	87	86	86
1日の開設時間（時間）	13	13	13	13
年間利用可能時間（時間）	1,118	1,131	1,118	1,118
年間利用実績（時間）	1,118	1,157	1,118	
② 年間利用者数（人）	32,320	27,871	26,006	26,006
有料利用者数	12,269	11,727	10,857	10,857
無料利用者数	15,574	10,881	10,749	10,749
減免措置者数	4,477	5,263	4,400	4,400
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ 1日あたり利用者数、件数	375.8	320.4	302.4	302.4
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	73,930,962	79,113,858	81,887,033	85,553,000
経常経費	73,930,962	75,438,858	73,728,033	81,453,000
臨時的経費	0	3,675,000	8,159,000	4,100,000
* 臨時的経費の説明	施設修繕費			
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
② 人件費	800,000	640,000	640,000	640,000
正規職員の人数(人)	0.10	0.08	0.08	0.08
③ 合計コスト(①+②)	74,730,962	79,753,858	82,527,033	86,193,000
前年度比		106.7%	103.5%	104.4%
財源内訳				
一般財源	66,906,378	72,959,393	75,483,293	75,082,000
特定財源	7,824,584	6,794,465	7,043,740	11,111,000
* 特定財源の説明	施設使用料、財産使用料(トレーニングルーム等)			
④ 施設使用料年間収入額	6,770,010	5,768,960	6,000,040	10,009,000
⑤ 年間減免措置額	535,500	1,012,350	701,250	701,250
⑥ 受益者負担割合	9.9%	8.6%	8.2%	12.5%
⑦ 活動一単位あたりコスト	2,312	2,730	2,860	
前年度比		118.1%	104.8%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価 *妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。 妥当性 高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価 *有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。 有効性 標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。 1日あたり利用者数、件数 前年度比 94.4%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。 施設使用料年間収入額 前年度比 104.0%	1	

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること) ・平日昼間の利用状況が低い。 ・定期的に点検等を行い、計画的に修繕工事を実施する。
改善方法	(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容) ・指定管理者と協力し、平日に開催できる大会・合宿等を誘致する。また、塩尻市と同様に、近隣市町村に一般滑走利用者補助制度を進めていく。 ・平成26年度は、冷凍機エンジンオーバーホール1台分を行う。
改善開始時期	平成26年4月

●次年度の計画(PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---

13 大規模修繕の予定

予定事業費	4,100,000	円	予定時期	平成26年度
内容	冷凍機エンジンオーバーホール			